

「外環の2」の必要性の有無について

149人に聞きました

提出者：古川英夫



・写真は何れも 地元の宝・善福寺池



町会員の半分以上が立ち選き対象に！ 先ずは『外環の2』の学習会からスタート

さくら町会の皆様

2011年5月20日

「外環の2」が動き出します！

(広報すぎなみ 最新版・5月11日号 2面記事ご覧下さい)

「外環の2」説明会を開催します！

「都市計画提案制度」を利用して「廃止」に追い込もう！

さくら町会・全員の皆様に参加頂きたいため、班・組別に右図の様に6ブロックに分け下記日程で連日行いますので是非ご参加下さい。

「外環の2」説明会：開催要項

会場は「さくら会館」 **時間**は何れも午後7時30分開始～午後9時迄

各回ごとの 主な対象者は 右図の通りで 南班より北に向け 6ブロックに分けて進めます。最終回(第7回目)は 全地域を対象に これまで参加出来なかった方どなたでも 参加可能とします。会場の大きさから1回当たり 約30名です。

説明は 外環対策委員の古川が担当します。どの回も 同じ内容の説明です。

各回の対象範囲は 右の図を参照して下さい

- 第1回…5月21日(土)対象は南班1組全員と2組の内、南側の方
- 第2回…5月22日(日)対象は南班2組の内 北側の方、と3組全員の方
- 第3回…5月23日(月)対象は中班1組全員と2組の内、南側の方
- 第4回…5月24日(火)対象は中班2組の内 北側の方、と3組全員の方
- 第5回…5月25日(水)対象は北班1組全員と2組の内、南側の方
- 第6回…5月26日(木)対象は北班2組の内 北側の方、と3組全員の方
- 第7回…5月28日(土)対象は町会全域。今迄参加出来なかった方

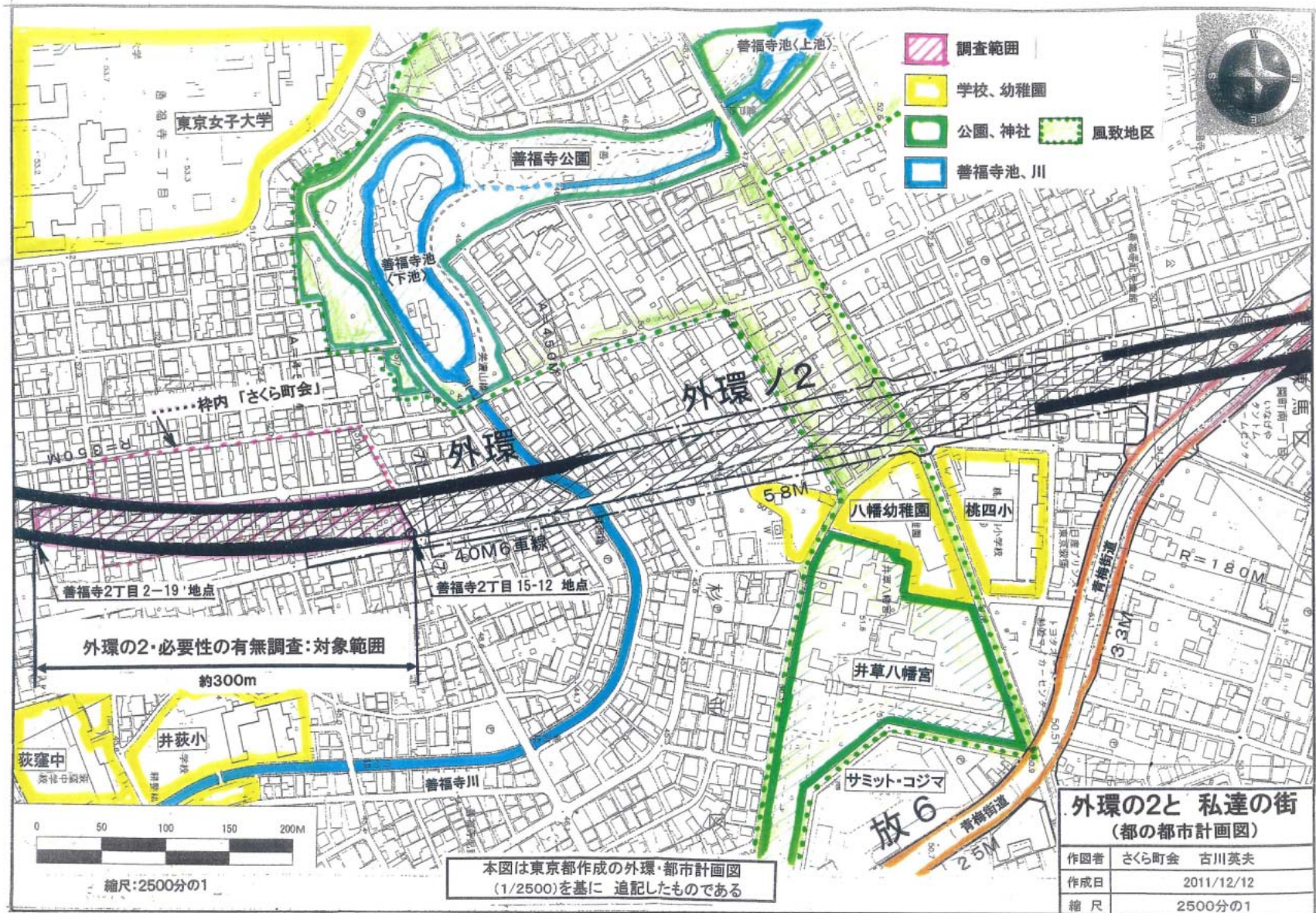
主催:さくら町会 外環高速道対策委員
(植田芳子、古川英夫 何れも南1組、宿沢藤子 中2組、中台みち代 北3組)

昨年5月に『外環の2』学習会を毎夜連続で7回、開催しました。

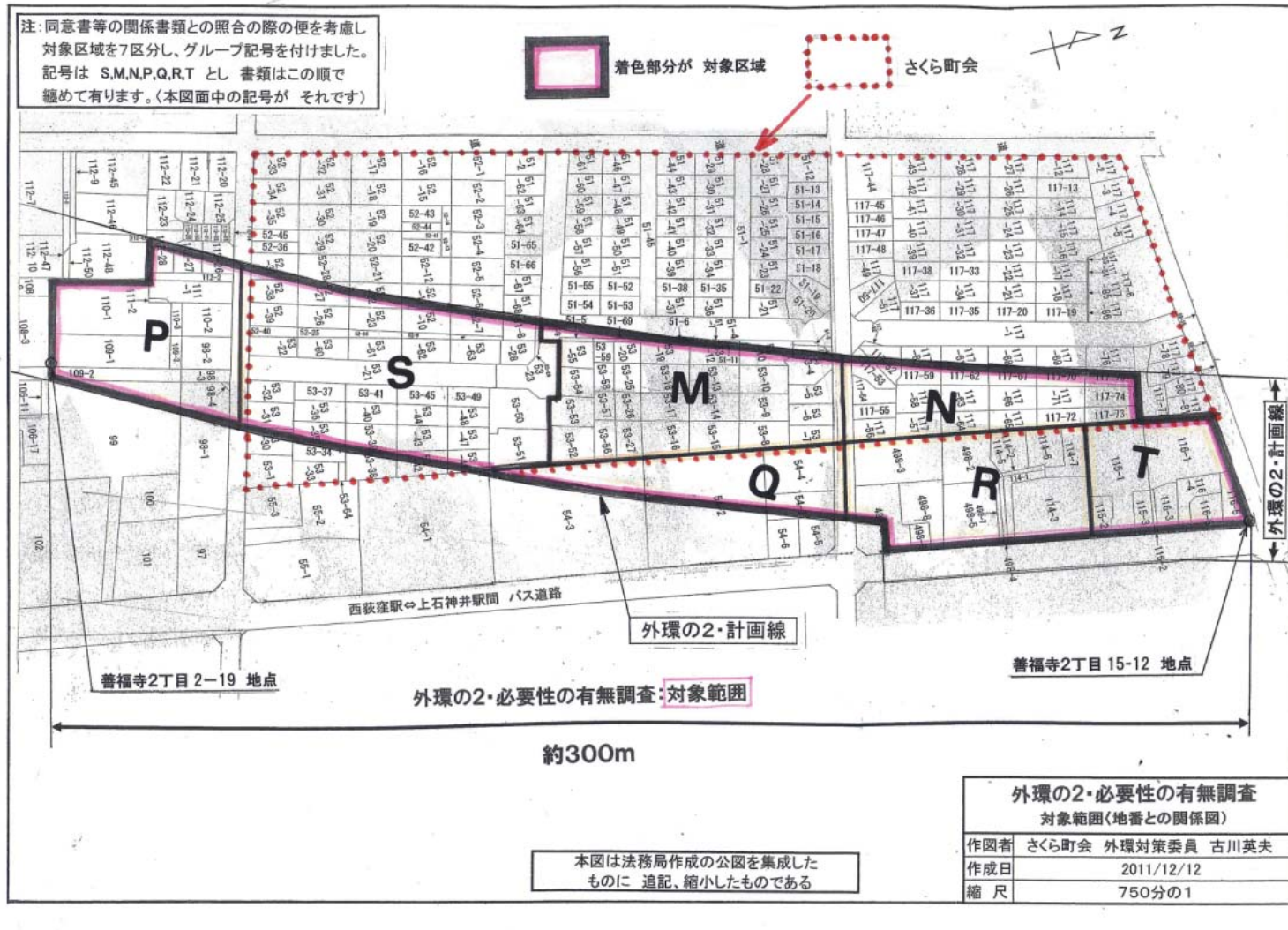




都市計画図から『外環の2』と 現状の街並みの関係を調べました！



「外環の2」の都市計画区域に係る 地元・善福寺2丁目の地権者149名について
 外環の2の『必要性の有無』を聞き歩きました。さくら町会員と周辺の皆さんです。
 対象範囲の地権者宅を1戸ずつ 3カ月かけて 全て面談調査しました。

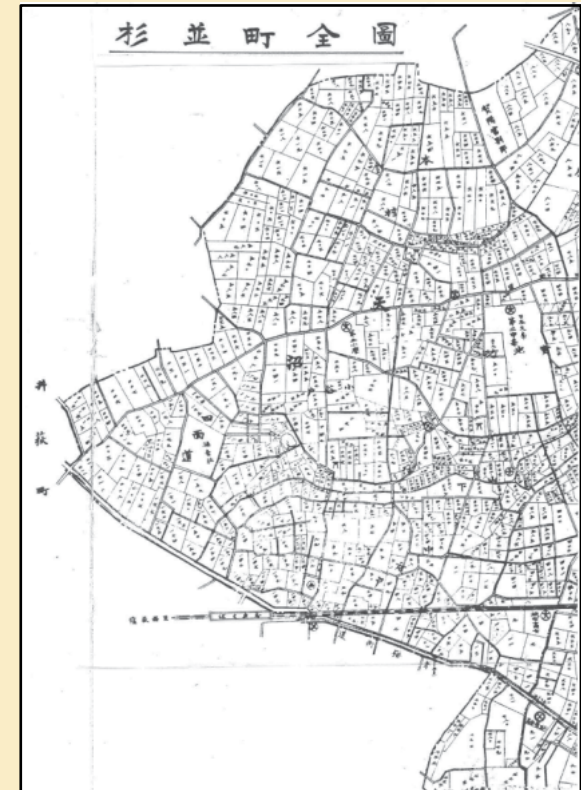
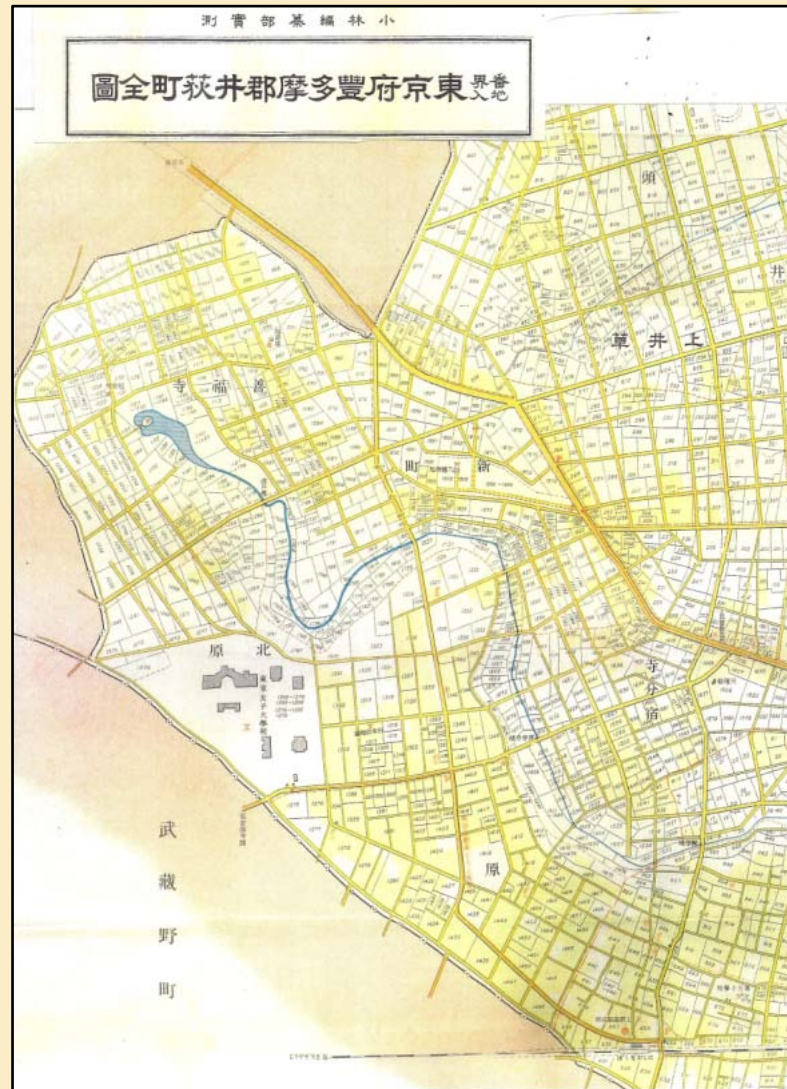


地元は 旧井荻町と称し 町長 内田秀五郎氏が『井荻土地区画整理』を10年間掛けて完成させました。単一町村レベルでは全国屈指の大規模で すぐれた街づくりとされています。

●善福寺池畔に立つ内田秀五郎氏の銅像



客死を祝して善福寺池畔に建立された銅像



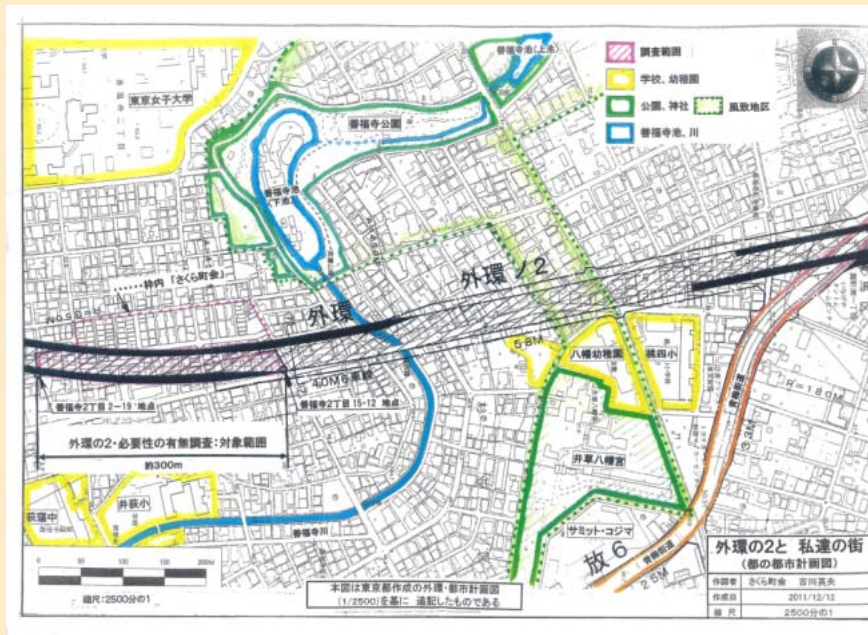
↑ 杉並町（区画整理無し）
荻窪駅北口：天沼付近

← 井荻町（区画整理済）
善福寺付近

善福寺 風致地区

都会人の目を楽しませるものとしての雑木林・河川など、自然環境の
美しさを持つ地域として 昭和5年 都内で 明治神宮に続いて
2番目に指定された。善福寺池は地元民にとって “宝” である！



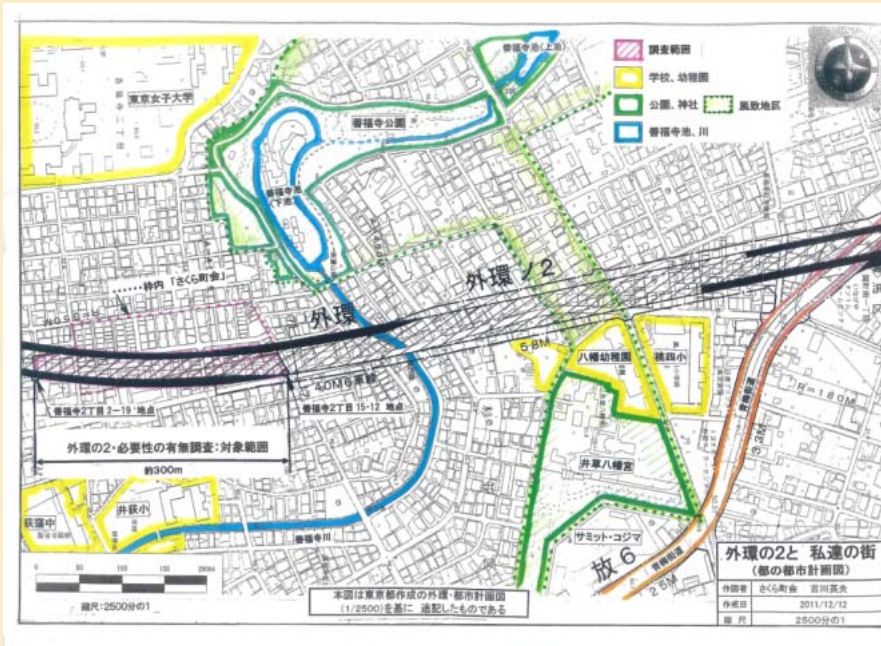


暮らし

何れの活動にも幅
40m道路は
 大きな障害となる
 (青梅街道**25m幅**)

通勤...
 通学...
 買物...
 運動、散歩...
 地域活動...
 病院、薬局...

- 一般家庭、老人世帯にとっては、駅前商店街、スーパーなどへの生活道路が分断される。
- 老人にとっては、日ごろ利用する地域センター、ゆうゆう館、図書館などへの経路を分断される。
- 善福寺公園、井草八幡宮などは、地域住民の憩いの場であり、老若男女のウォーキングやジョギングの場、幼児や子供たちの遊び場であり、犬の散歩に大勢の人が利用している。
- 病院やクリニック、歯科、耳鼻咽喉科など、多くの医療施設が散在し、それらへ通う道路が分断。
- そもそも、地域にとってこの道路は規模が大きすぎる。生活に活用している施設へ通う道路が分断
- 学童にとっては学校と児童館の利用地区内を40~58m道路が分断する。



●都内有数の湧水地（地下水豊富）

●昭和5年 善福寺風致地区に指定
外環の2は この風致地区を分断

●善福寺公園、井草八幡宮、東京女子大の
樹林帯がグリーンベルト

●野鳥、水鳥多く 中西悟堂の観察場所。
この地で『日本野鳥の会』発足(S9)

環境

水...巨大トンネルとICランプで 地下水脈破壊
善福寺池涸渇、地下水位低下、
植物、昆虫、野鳥等 激減

みどり...地下水位低下で 樹木、野草 枯渇
大型道路で 既存樹木多数伐採

空気...車台数増加（新規に15,000台/日）,NO2値増加、
学童ぜんそく被患率...23区内でワースト2位

交通

1. 住宅街の真ん中に**1.5万台の車**が通る。**生活環境が、極度に悪化する。**
2. **30年後の交通量は7千台に減る。**そのための投資としては**無駄が多い。**
3. 片側1車線にもかかわらず、**幅40mは広すぎる。**
4. 計画線は、**現状の街並みを見無視。**家々をなぎ倒して作られる。
5. 住民にとっては**生活環境無視、通過交通主体の道路計画。**
6. 地域住民にとっては、**徒歩と自転車**が主力の交通手段。
7. 安全面では、**現状の道路を若干改良する程度で十分。**

防災

1. 沿線地域は、**防災上特に問題があるとは思われない。**
2. 杉並区内で防災面での重点地域は、**高円寺周辺、阿佐ヶ谷周辺。**

立ち退き

1. **立ち退き戸数は、300戸といわれる。**(都からはデータ出ず)
2. **高齢者世帯が多く、肉体的、精神的に移転に耐えられない老人が多い。**
東北の被災者と同様の状況。
3. 地域の結びつきを大切にする住民が多く、**立ち退きが精神的重圧**となっている。

まとめ

- ① **149人中…『外環の2』の必要性無しと考える人…116人(78%)**
- ② **149人のほぼ全数が「地上に道路は無くなった」と認識している！(石原知事発言に同じ)**
- ③ **149人の8割は現状の街並み、自然環境、暮らしにほぼ満足。今後も変化無く住み続けたいと希望。**
- ④ **バランスのとれた現在の街並みに似つかない巨大な道路「外環の2」を造る事に反対。決して良くはならない。**
- ⑤ **環境面、暮らしの面、交通面など どれをとっても決して良くなりません！「外環の2」は必要性は有りません！**